

タイトル	作者	出版社
内容		
あひるのおうさま	堀尾青史脚本 田島征三画	童心社
抄録: 王さまにお金をかえしてもらうために、アヒルは旅立ちました。途中、キツネとハチと、川に会って…。		
おうさまさぶちゃん	馬場のぼる脚本・絵	童心社
抄録: 字もかけるし、数もかぞえられるのに、さぶちゃんははどうしてだか、洋服がひとりで着られません。大いばりでみんなママに着せてもらいます。そのえらそうな様子を見て、ポッカー島の大臣たちがさぶちゃんを王様にしようと…。		
おおきくおおきくおおきなあれ	まついのりこ脚本・画	童心社
抄録: 小さなブタが大きくなりたいんだって。「おおきくおおきくおおきなあれ」と言いながら画面をめくると、ブタが大きくなります。次はたまごが…。みんなで声を出しながら楽しめる紙芝居です。		
おだんごころころ	坪田譲治脚本 二俣英五郎絵	童心社
抄録: おじいさんのおだんごが転がって、お地蔵さまのところへ落ちました。おだんごをあげると、お地蔵さまは頭の上へのぼれと言います。そこへ鬼たちがやってきて、酒もりの大さわぎ。おじいさんがニワトリの鳴きまねをすると…。		
おとうさんースマトラの民話よりー	与田準一脚本 田畑精一画	童心社
抄録: ひとりぼっちの魔物、マンガラン・グリーン・ベクーは、おとうさんに化けて、水あそびをしている子どもをさらいました。本当のおとうさんとそっくりで区別がつかないため、島の王様に裁判で決めてもらうことに…。		
きたかぜとたいよう -イソップ童話より-	イソップ[原作] こがようこ脚本 長谷川義史絵	童心社
抄録: きたかぜとたいようは、どちらが旅人のコートをめがせられるか、カジまんをすることに。びゅーびゅーふいてもコートをめがせられず、へとへとになるきたかぜ。するとたいようが…。イソップ童話をもとにした大型紙しばい。		
くれよんさんのけんか	八木田宜子脚本 田畑精一絵	童心社
抄録: 赤と黄色のくれよんが、けんかを始めました。そこで、くだものの絵を描いて勝負をつけようと…。		
ごきげんのわるいコックさん	まついのりこ脚本・絵	童心社
抄録: ごきげんのわるいコックさんがいるね。「ごきげんなおしてよ」といいながら画面をめくと、あれあれ、顔がぐーんと横に伸びて、もっとごきげんが悪くなってしまうよ。みんなで「コックさん、こっち向いて」と声をかけよう!		
こねこのしろちゃん	堀尾青史脚本 和歌山静子絵	童心社
抄録: おかあさんも4匹のきょうだいも、みんな真っ黒なのに、1匹だけなぜか真っ白なこねこのしろちゃん。しろちゃんは、みんなと同じように黒くなりたくて、どろんこに転がったりします。でも、ある日…。		
じごくのそうべえ 前編	田島征彦脚本・絵	童心社
抄録: 軽業師のそうべえ、歯ぬき師のしかい、医者のおちくあん、山伏のふっかいは三途の川を渡る。えんま大王のお裁きで地獄行きが決まり、恐ろしい“じんどんき”に食べられそうになるが…。		
じごくのそうべえ 後編	田島征彦脚本・絵	童心社
抄録: 恐ろしい“じんどんき”の腹の中から逃げ出した4人は、熱湯地獄もおふろ代わりに。針の山地獄をものともせず登ってかけおりたから、えんま大王が「地獄から、追い出してしまえ!」と…。		
したきりすずめ	松谷みよ子脚本 堀内誠一絵	童心社
抄録: じいさんが山から連れて帰ったすずめの舌を、ばあが切っておいだした。じいはすずめのおやどを探して…。		
たべられたやまんば	松谷みよ子脚本 二俣英五郎絵	童心社
抄録: こぞうさんが栗をごちそうになりに行くと、そこは山んばの家でした。こぞうさんは便所に行くふりをして逃げ出しましたが、山んばはすぐに気づいて追ってきます。こぞうさんはおしょうさんからもらったお札をとりだしますが…。		

てあらいぴっかぴか	いとうみき脚本・絵	童心社
抄録:さるのモンくんやハムスターのハムちゃんと、どろんこ遊びをしていたマーくん。どろんこになった手を、モンくんは木でゴシゴシ、ハムちゃんは砂でサラサラして洗うんだって。では、マーくんは? 楽しく手洗いが学べる紙芝居。		
でんしゃがくるよ	とよたかずひこ脚本・絵	童心社
抄録:車が通らない小さなふみきりに、お父さんとやってきた男の子。かんかんかん…。くるよ、くるよ、電車がくるよー。電車が近づいてくるときのドキドキする気持ちや、目の間を通りすぎるときの喜びを描きます。		
なんにもせんにん	巖谷小波原作 川崎大治脚本 さとうわきこ絵	童心社
抄録:なまけ者のたすけの家に来てきた「なんにもせんにん」は、たすけがなまけていると、どんどん大きくなっていきます。あんまり大きくなりすぎて、たすけは家に入ることもできなくなってしまいました。そこで…。		
によろによろり	とよたかずひこ脚本・絵	童心社
抄録:によろによろり、と出てきたタコが、「おれはだれだ?」ってきいてるよ。みんなで大きな声でいってみよう。そしたらタコが「みんな、おれの顔に、顔、近づけてこられるか?」だって。どうしたのかな?		
はい、タッチ	とよたかずひこ脚本・絵	童心社
抄録:ねこさんと、ねこさんが「はい、タッチ」。くまさんと、くまさんも「はい、タッチ」。へびさんと、へびさんはどんなタッチをするのかな? たろうくんと、かいじゅうさんはタッチできるかな?		
みんなでぼん!	まついのりこ脚本・絵	童心社
抄録:大きな白い丸がひとつ。みんなで一緒に「ぼん!」と手をたたくと、中からこびとがとびだします。次は、白い四角からロボットが…。みんなで心をあわせて手をたたくと、楽しいお友だちがとびだしてきます!		
もみもみおいしゃさん	とよたかずひこ脚本・絵	童心社
抄録:「もみもみおいしゃさん」は、くまのおいしゃさん。やわらかな大きな手でもみもみしてもらうと、痛いところ、悪いところが、みーんな治ってしまいます。ある時、へびくんが、おなかが痛いとやってきて…。		
竜のおさんばさん	田村つねこ脚本 降矢洋子絵	童心社
抄録:海辺の洞くつに住みついた竜に、まもなく子どもが産まれるという。そこで、村長の娘おきぬは、けんめいに竜のお産を手伝う。おきぬのおかげで、無事に出産を終えた竜は…。		
りんごくんのおうちはどこ?	とよたかずひこ脚本・絵	童心社
抄録:コロコロと転がったりんごくん。トコトコ行くと、りんごくんと同じ赤い色の、チューリップさんとバラさんがいました。さあ、ここは何屋さん? りんごくんは自分のおうちを見つけることができるかな?		